

平成 26 年度 第 2 回能代市防災会議 議事要旨

日時 平成 27 年 1 月 19 日（月）14:00～15:00

場所 能代市二ツ井庁舎 2 F 大会議室

出席者 防災会議委員 32 名（代理出席含む）、欠席 10 名

1. 開会

2. あいさつ

- ・市長より挨拶

3. 議事

(1) 能代市地域防災計画素案について

- ・事務局より資料 1 について説明
- ・H26. 8 に国から日本海側の津波想定が公表 能代市に影響が大きい断層は F24、F20
- ・秋田県は H26 年 8 月の国からの断層情報の公表を踏まえ、H27 年度に浸水想定の見直しを行う予定

(2) 素案に対する意見について

- ・事務局より資料 2 について説明

【意見】能代市消防団長 中田潤

- ・県の総合防災対策について県と協議した
- ・外国人を対象とする訓練を市の訓練で組み込んで欲しい。防災訓練のところでは特に触れられていない。p. 129 要配慮者の部分には若干の記載があるが、このことについて考慮して欲しい。

→事務局：災害時要援護者には高齢者等のほか、外国人観光客も含まれる。ハザードマップにこういった方々へ配慮した記述を行うとか、要配慮者も参加できる防災訓練を考えていきたい。

- ・広島のと砂災害は、山裾を宅地開発したことが要因と考えられる。能代市では、川沿いの洪水による浸水、山沿いの崖くずれ等が危険であり、想定以上の災害が起こる可能性を考えておく必要がある。地域毎に DIG（災害図上訓練）を行っていけば、情報共有と意識向上に繋がるのではないかと。

→事務局：津波を例にお話すると、市が津波避難計画を検討する必要がある。その後、地域に出向いて地先毎の話し合いを行うことになる。このように地先に行くときに、DIG を行うことが考えられる。津波に限らず、土砂災害等についても同様に地先に赴き、DIG 等に取組んでいきたいと考えている。

※その他意見なし。議題 1、2 について原案どおり承認された。

(3) 能代市地域防災計画の見直しスケジュール

- ・資料3について、事務局より説明

2月にパブリックコメントを実施する。

次回会議は、3/23 午前10時より二ツ井庁舎にて開催予定。後日改めてお知らせさせていただきます。

※議題3について原案どおり承認された。

4. 閉会